振

興

生活への効果は。 常松大介議員(フォ) 券の市民生活への効果はいかに 大好評だった小平ベリー商品 ①市民

市長 ①市内での購買意欲の拡 商品券が使用されたか。 大と地域商店街の活性化を期待 ③発行から1か月で何円分の ④追加発行するための要件は。

している。

等も考え検討したい。 証した結果を踏まえ、景気状況 多かったと聞いている。 件近くの問い合わせがあり、ま に購入できるかといった内容が ④小平商工会で事業効果を検 ②小平商工会からは完売後200 ③約3千万円と聞いている。

▼小平ベリー商品券

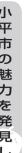
RESE:小平商工会

平市

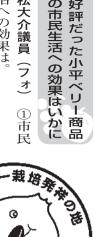
きでは。 産農産物の販売拡大を支援すべ 津本裕子議員(公明)

りたい。また、他市の事例も含

る動きがあればさまざまな角度 め、新しく協同事業が立ち上が 7



展 さ



②市民からの意見や要望は。

▶ブルーベリーのシンボルマーク ぶるベー

使った資材の購入や、できるだ わるのか。 肥料などに補助金を交付して地 け農薬を使わない農業のための ②ぶるベーの今後の展開は。 ③小平ブランドに市はどう関 ①農業シンボルマークを

②新たな小平ブランドとして、

産地消の促進を図っている。 事業の取り組みを広報等で後押 会に市も参画してきた。今後も 小平ブランドをPRしたい。 ②加工品開発などにも活用し、 ③こだいらブランド開発委員

仕事「協同労働」について 自分たちでつくる地域の

ししていきたい。

動の形であるととらえている。 地域社会の発展にも貢献する活 サービスを提供する働き方で、 経営管理し、物を生産、または 協同で事業を行うために出資 を促進するために何が必要か。 ②このような新しい市民事業 ②当面は法制化の推移を見守 ①働く意思のある人々が

発 させ元気な町にいいません

> 図れるか検討したい。 から分析し、どのような連携が 業振興を市はより

だいら 島村速雄議員(政和) 極的に取り組むべき

ついて進捗状況は。 農産物の定期市の多拠点開催に ①地場

市長 ①販売員の確保などが課 売するなど販売の場を設けてい 題だが、将来的にはふるさと村 を観光拠点として、農産物を販 した事業が考えられないか。 業について、他作目で同時並行 ②ブルーベリーブランド化事

果実だけでなく、葉をお茶とし 議会等を通じて研究し、 て利用するなどブルーベリー協 ◀ブルーベリーの販売(ふるさと村)



宮﨑照夫議員(政和)

計画における都市計画道路3・

4・19号線の扱いは。

▼小平駅北口付近(美園町二丁目)

②今後の協議会の位置づけは

生活困窮者対策について

資金、長期生活支援資金、要保 市長 ①社会福祉協議会を窓口 滝口幸一議員(フォ) とした生活福祉資金、緊急小口 して取り組むべきでは。 のようなものがあるか。 困窮者に対する貸付制度にはど ②雇用の掘り起こしに行政と ① 生活

及び離職者支援資金がある。

情報室などを通して就労の場の 提供を促進していきたい。 り組んでいる。また、福祉会館 に設置されているこだいら就職 ②国及び都の制度を活用し取

販売と環境政策との整合性は ペットボトル入り小平の水製造

宮寺賢一議員(政和) トボトルの重量は。 ②事業により排出されるペッ ③事前評価をどう行ったのか。 実施目的と期待する効果は。

や認知度の向上、産業の振興を 期待している。 目的としており、市のイメージ 地域の活性化に役立てることを ①良好な住環境をPRし、

護世帯向け長期生活支援資金、 ① 事 業

境負荷がかかるものではなく に置きかわるもので、新たに環 ると、00たグラムと推計される。 ▶圧縮されたペットボトルの山 ③自動販売機の既存の水製品 ②1本30グラムで2万本とす

PR効果等のプラス面が大きい

極的に支援していく。

たかな小平を子どもたちに残す

き の

る

の

かは

緑

づくり事業について 平 駅 北 口 地 区 今後の取り組みは。

街 小

法等の検討につなげたい。 を参考に、次年度以降の事業手 ③調査結果や協議会での意見

小 ① 旧 日

開発の進捗状況は。 川里春治議員(政和) 市長 ①昨年9月29日に都から し合いはないのか。

整

て調査を計画している。 含めた再開発事業も視野に入れ 市長 ①都市計画道路の整備を ③現況調査結果との整合性と

体的な話のできる段階ではない

改定後の計画で示したい。

援していきたい。 り、条件が整えば可能な限り支 の発意と合意形成が大切であ ②まちづくりには地域の方々

開発事業の現状について 井駅北口の

本長期信用銀行グラウンド跡地 ②地元商店街の人などとの話

等の造成工事を進めている。 Ш 西

関する国の運営方針は。 発事業の今年度の支援内容は。 佐野郁夫議員(政和) ②職業能力開発総合大学校に ③緑成会病院再開の見通しは

ていくと聞いている。 等に移管された後も、 開発機構は廃止される見込みだ が、職業能力開発業務は他法人 ②運営組織である雇用・能力 ③最善を尽くしているが、具 運営され

と聞いている。 オートバイの駐車について車いす、原動機付自転車、

者に要請できないか。 駐車スペースを確保するよう業 道駅の自転車駐車場に車いすの **浩議員(公明)**①青梅街

要望は運営業者に伝える。 どう考えているか。 車いすの駐車スペースはないが、 車、オートバイの駐車場整備を 市長 ①他の自転車駐車場にも ②市は車いす、原動機付自転

はない。また、原動機付自転車 補装具で、駐車場への駐車を想 定していないため、整備の予定 ②車いすは体の不自由な方の

日から工事に着手、本年9月の 開発行為の許可を受け、10月20 工事完了に向けて道路及び公園

策などの話し合いを行っている る話し合いは行っていない。 が、地元商店と開発事業に関す ②地域住民とは道路や雨水対

まちづくりについ 地区 ①再開 ての

40万円を助成するとともに、積 市長 ①準備組合活動費として 宮寺賢一議員(政和) ①緑ゆ 保儿

ないか。 り、今後の目標や具体的方法は 市長 ①現在、小平市みどりの 基本計画の改定作業を進めてお ための政策は。 ②緑保全 **- 税を実施する考えは**

の影響などを考慮し、慎重に判 は市民の理解が肝要であり、緑 断する必要がある。 社会・経済状況や、市民生活へ することが必要である。また、 の保全・創出事業の結果を還元 ②税として負担してもらうに

守小 b て る တ た緑 め に を

項に基づき回復した事例は。 策への市民参加の状況は。 よる保存は 市長 ①ボランティアの協力に 苗村洋子道 水敷の植生管理、グリーンフェ ②減少を ③緑化推進条例の緑の回復条 個林の保全活動や、用 議員(生ネ) ①緑施 食いとめる方策は。

いる。 に駐車できるよう準備

申請の見通しは。

コミュ 行の 検討状況について ニティタクシー

佐藤 充業 の検討状況は。 町・花小金井地域での試行運行 譲員 (共産) ① 大沼

の結果を分析し、運行システム

②当該地域のアンケート調査

申請準備を進めている。

結ぶルートについて、夏ごろか

市長 ①小平駅と昭和病院等を

ら運行開始できるよう、国への

等を検討している。

での検討状況は。 ② 小 川 ③都の補助事業の内容と補助 栄町地域の考える会

申請準備を進めている。

に2分の1の補助があり、現在

③乗り合いタクシー等を対象

袁 水



▶玉川上水の緑

で研究と検討を重ねたい。 地契約等を検討している。庁内 では公共施設等緑化推進会議等 民と一体となった活動、市民緑 スティバル事業等がある。 ②地域性にあった方策や、市

る取り組みが行われた。

いて樹木を提供公園内に移植す

ンド跡地やNTT社宅跡地にお

③旧日本長期信用銀行グラウ

載 分 以 外 の 目

質 掲 問 項

[道路] ・ことしの教科書採択について 【教育・文化】

子どもを守るため十二小通

周辺の安全総点検を